

第391回三木市議会定例会 市長 閉会あいさつ

令和8年3月27日

第391回三木市議会定例会の閉会に当たりまして、一言、ごあいさつを申し上げます。

議員の皆さまには、去る2月20日の開会以来、本日まで36日間にわたり、終始ご精励を賜り、令和8年度の当初予算をはじめ、多数の重要案件について、本会議並びに各常任委員会において、それぞれ慎重なるご審議をいただきましたことに、深く感謝を申し上げます。

おかげをもちまして、このたびの市議会に提案いたしました議案につきましては、適切なるご決定を賜りましたことに、厚くお礼を申し上げます。

今期定例会におきまして、議員各位からいただきましたご意見につきましては、十分留意し、今後の市政運営に当たってまいります。

さて、今月8日、三木市文化会館において、「みき演劇セミナー第26号「わがまちシリーズ第19弾」 有馬父子道^{ふしどう}～三津田城 有馬記念そして現代につづく有馬物語～」が上演されました。みき演

劇セミナーは、市民参加による演劇を行うことを目的として、平成8年度から活動されており、平成15年度からは、郷土を題材とした創作劇「わがまちシリーズ」を上演されております。みき演劇セミナーは、年末恒例の「第九演奏会」とともに、公益財団法人三木市文化振興財団の2大事業となっており、三木市の文化振興に貢献いただいている取組です。このたびの作品には、出演者やスタッフのみならず、台本製作に携わっていただいた地元の方々の情熱が込められており、みなさんの熱意がひしひしと伝わってきました。素晴らしい歴史も伝承されなければ忘れ去られます。みき演劇セミナーの方々により、三木の歴史が受け継がれていることをうれしく思います。市では、「誇りを持って暮らせるまち三木」をめざして、まちづくりを進めています。三木の歴史や文化は、三木の誇りです。市民の皆さまに三木のまちへの誇りを持っていただけるよう、歴史や文化を生かしたまちづくりを進めてまいります。

また、今月14日、15日には、「山田錦まつり」を開催しました。道の駅よかわの開駅後、初めての開催であり、大いに賑わいました。各酒造メーカーと地元山田錦生産農家が中心となり、日本酒の消費拡大、地域農産物のPRなど「山田錦」をテーマに交流を図る地域あげてのイベントでありました。

さらに、今月16日から20日までの5日間、全国高等学校・中学校ゴルフ選手権春季大会「春高・春中ゴルフ」が、開催されました。全国の予選を勝ち抜いた中学生、高校生422人の選手がエントリーし、市内3か所のゴルフ場において、白熱した試合が繰り広げられました。地元三木市からは、道上稀唯（みちうえ きい）さんが中学生の部に、道上嵩琉（みちうえ たける）さん、長野莉奈（ながの りな）さんが高校生の部に出場され、日頃の練習の成果を発揮した素晴らしいプレーを見せてくれました。

今月20日には、本大会に合わせて、関係団体のご協力のもと「ゴルフまつり」を開催し、スナッグゴルフの体験をはじめ、子ども縁日やキッチンカーなどもあり、多くの方々にゴルフに触れ合い、ゴルフ場を身近に感じていただけるイベントとなりました。

道の駅みきでは、三木金物商工協同組合連合会により三木金物のシンボル「金物鷲」が常設展示されてから3周年を迎え、「金物鷲」がリニューアルされるとともに、記念イベントが開催されました。

これらに加え、昨日には、2031年に奈良県で開催される第85回国民スポーツ大会の馬術競技会の会場に、「三木ホースランドパーク」が選ばれたところでした。これは、「馬術のまち」として、さらなる三木市の知名度向上につながるものです。

以上のように、三木市の地域資源の魅力を広く発信し、市の活性化につなげてまいります。

最後になりましたが、議員の皆さまにはくれぐれも健康にご留意いただき、今後とも変わらぬ市政へのご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。閉会のあいさつといたします。

ありがとうございました。